トラブルシューティング

CD-RWドライブユーザーズマニュアルと併せてお読みください(こちらをクリックすると表示されます)。

注意

最新の情報は、弊社ホームページ(buffalo.jp)を参照してください。ホームページには最新のQ&Aや仕様などの情報が案内されています。
また、トラブルシューティングやホームページの情報を見ても改善しない場合は、サポートセンターにお問合せください。

●ライティングソフトウェアについてのお問合せ → 株式会社　ビー・エイチ・エー　サポートセンター
詳しくは別紙「B's Recorder GOLD BASICクイックリファレンス」を参照してください。

●ドライブについてのお問合せ → 株式会社バッファロー　サポートセンター
電話番号、FAX番号については、別紙「はじめにお読みください」を参照してください。

メモ

製品を修理したいときは、別紙「はじめにお読みください」をお読みください。

一般的なトラブル

パソコンが起動しない

フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクが入っている

フロッピーディスクを取り出して、パソコンを再起動してください。

パソコンの環境が壊れた

パソコンに付属の起動ディスクとCD-ROMを使用して、OSを再セットアップしてください。(OS再セットアップ時にはパソコン標準のCD-ROMドライブなどを使用してください)。

本製品でOSを再セットアップできない

本製品は、OSの再セットアップには使用できません。再セットアップを行うときは、パソコン標準のCD-ROMドライブなどを使用してください。

本製品が認識されない

本製品が正しく接続されていない

USBケーブル、電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

ドライバが正しくインストールされていない

簡単セットアップでドライバをインストールし直してください。【別紙「はじめにお読みください」】

特定のソフトウェアで本製品が使用できない

・パソコンに標準搭載されているドライブ専用に作られたソフトウェア(※)上で、本製品を使用できないことがあります。その場合はパソコンに標準搭載されているドライブを使用するか、他のソフトウェアを使用してください。
※ ソフトウェアの仕様はソフトウェアメーカー(プリインストールソフトではパソコンメーカーの場合があります)にご確認ください。

・再生ソフトウェアによっては、本製品のドライブ名が内蔵のCD・DVDドライブよりも前に割り当てられていると再生できないことがあります。そのようなときはデバイスマネージャからドライブのプロパティを開き、ドライブ名を変更してください。
(例)○:Eドライブ(内蔵CD・DVDドライブ)/Fドライブ(本製品)
　　×:Eドライブ(本製品)/Fドライブ(内蔵CD・DVDドライブ)

UHB-S4(弊社製USBハブ)を使用すると本製品が認識できない

USBコントローラに「Intel 82801BA/BAM USB Universal Host Controller または Intel 82801BA/BAM UHCI」を使用しているパソコン(※)では、本製品をUHB-S4に接続しないでください。本製品が認識されない、または正常に動作しないことがあります。このようなときは、本製品をパソコン本体のUSBコネクタに直接取り付けてください。

※USBコントローラの確認方法

Windows Vista	[スタート]をクリック→[コンピュータ]を右クリック→[管理]をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら[続行]をクリック→[デバイスマネージャ]をクリック→[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリック→表示された文字列がUSBコントローラです。
WindowsXP	[スタート]をクリック→[マイコンピュータ]を右クリック→[管理(G)]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック→[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリック→表示された文字列がUSBコントローラです。
WindowsMe/98SE/98	[マイコンピュータ]アイコンを右クリック→[プロパティ(R)]をクリック→[デバイス マネージャ]タブをクリック→[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリック→表示された文字列がUSBコントローラです。
Windows2000	[マイコンピュータ]アイコンを右クリック→[管理(G)]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック→[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリック→表示された文字列がUSBコントローラです。

イジェクトボタンを押してもトレーが排出されない

本製品のイジェクトボタンを押してもトレーが排出されないことがあります。その場合は、画面上でCD-ROMのアイコンを右クリックし、[取り出し]を選択してください。

パソコンの電源が入っていない

パソコンの電源スイッチがONになっているか、パソコンの電源ケーブルはACコンセントに正しく接続されているか確認してください。

トレーに何か引っかかっている

トレーを確認してください。

ドライブに電源ケーブルが接続されていない

ドライブに電源ケーブルを接続してください。

メディアが入らない

メディアがトレーに正しくセットされていない

メディアを正しくセットし直してください。

ドライブに電源ケーブルが接続されていない

電源ケーブルを接続してください。

メディアが使用できない

正しいドライブにアクセスしていない

データを読み出すときは、CD(CD-ROM)ドライブのアイコンを開いてください。

パソコンがスタンバイ状態から復帰できない

本製品はパソコンのサスペンドモード(省電力モード)には対応していません。サスペンドモードは使用しないでください。

本製品のPC連動AUTO電源機能が働かない

電源スイッチ(またはAUTO電源切替スイッチ)の設定が「AUTO」になっていない

別紙「はじめにお読みください」を参照して、設定を「AUTO」にしてください。

パソコンが対応していない

お使いのパソコンによっては、電源スイッチ(またはAUTO電源切替スイッチ)を「AUTO」にしても、本製品の電源がON/OFFにならないことがあります。このようなときは、本製品の電源スイッチを操作してON/OFF切り替えてください(AUTO電源切替スイッチが搭載されている製品では、AUTO電源機能切替スイッチを「MANUAL」にしてください)。

読み出し時のトラブル

読み出し時にエラーが発生する

メディアが汚れている、または破損している

メディアの記録面に傷や汚れが付いていると、正しく読み出せません。ほこりなどが付着しているときは市販のダストクリーナーなどで除去してください。

メディアが裏返しになっている

メディアを取り出し、メディアのレーベル面を上に向けてトレーに載せてください。

CD-RWメディアが読み出せない

CD-ROMドライブがCD-RWに対応していない

CD-RWメディアはCD-ROMに比べ反射率が低いため、CD-RWに対応していないCD-ROMドライブや音楽CD用プレーヤーでは読み出せません。CD-RWに対応したドライブで読み出してください。

セッションが読み出せない

書き込み時に最後のセッションを読み込まないように設定している

ライティングソフトウェアで書き込む際に、最後のセッションを読み込まないように設定していると、新しく書き込んだセッションだけが読み出せるようになります。最後に書き込んだセッションも読み出したいときは、最後のセッションを参照するように設定して書き込んでください。

WindowsNT3.51やWindows3.1/DOSでファイル名が化ける

ロングファイル名を使用したデータを書き込んだ

WindowsNT3.51やWindows3.1/DOSはロングファイル名に対応していないため、RomeoやJolietで書き込まれたデータはファイル名が化けることがあります。WindowsNT3.51やWindows3.1/DOSでCDを読み出すときは、DOS名(8+3形式)で書き込んでください。

読み出し時に異音がする

メディアにシールが貼られている

メディアにシールなどを貼っていると、メディアの重心が偏り、回転時に振動が発生することがあります。絶対にシールなどを貼らないでください。

音楽CDの音声が出力されない

メディアがトレーに正しくセットされていない

イジェクトボタンを押してトレーを排出し、メディアを正しくセットし直してください。

メディアに傷、汚れ、変形がある

メディアに不良がある場合、正常に音声が出力されません。

デジタル再生に対応したソフトウェアプレーヤで再生していない

音楽CDはデジタル再生に対応したソフトウェアプレーヤ(Microsoft Windows Media Player 7以降など)で再生してください。デジタル再生に対応していないソフトで再生した場合、音声が聴こえません。その場合は、内蔵CD/DVDドライブで再生してください。

Windowsの設定が適切でない

本製品で音楽CDを聴くには、デジタル再生ができるように設定する必要があります。
詳しくはWindowsのヘルプを参照してください。

書き込み時のトラブル

CD-R/RWメディアに追記できない

ライティングソフトウェアが違っている

ソフトウェアの仕様により、前回書き込みをしたライティングソフトウェアを使用しないと、追記できません。前回使用したライティングソフトウェアで書き込んでください。

メディアの容量が足りない

新しいメディアに書き込んでください。

他社製のCD-R/RWドライブで書き込んだメディアを使用している

他社製のCD-R/RWドライブで書き込んだメディアには追記できません。本製品で書き込んだメディアを使用してください。

ディスクアットワンス方式で書き込みをした

ディスクアットワンス方式で書き込みをしたメディアに追記することはできません。別のCD-R/RWメディアをお使いください。

作成した音楽CDで音飛びが発生する

メディアによっては、作成した音楽 CDで音飛びが発生することがあります。その場合は書き込み速度を下げて書き込みを行ってください。

書き込みができない

メディアが対応していない

・お使いのCD-R/RWメディアが、指定した書き込み速度に対応していることをご確認ください。CD-R/RWメディアによって最大書き込み速度は異なりますのでご注意ください。

・別紙「はじめにお読みください」に記載してある書き込み動作確認メディアをお使いください。記載していないメディアでは、本製品に対応していなことがあります。

メディアが傷ついたり汚れが付着している

メディアが傷ついたり、ほこりや汚れが付着している可能性があります。他のメディアでもう一度書き込んでみてください。

ライティングソフトウェアが本製品に対応していない

本製品に付属しているライティングソフトウェアを使用してください。付属品以外のライティングソフトウェアを使用するときは、ソフトウェアのメーカーに対応しているかどうかお問い合わせください。

USB1.1インターフェースに接続している

USB1.1インターフェースに本製品を接続した場合、8倍速を超える速度では書き込みできません。8倍速を超える速度で書き込みを行った場合、お使いの環境や使用したメディアによっては書き込みに失敗することがあります。書き込みに失敗したときは、書き込み速度を8倍速以下に設定してください。

CD-ROM、音楽CD（CD-DA）がセットされている

CD-R/RWメディアにだけデータを書き込めます。CD-ROMや音楽CD(CD-DA)などには書き込めません。

ケーブルが接続されていない

電源ケーブル・USBケーブルを接続してください。

書き込みが遅い【USB1.1インターフェースでお使いの方のみ】

USB1.1インターフェースに接続している

USB1.1インターフェースに本製品を接続した場合、8倍速を超える速度では書き込みできません。

WindowsXPの書き込み機能を使用した

USB1.1で接続したときは、WindowsXPの制限によりOSのCD-R/RW書き込み機能では、4倍速を超える速度で書き込むことはできません(USB2.0で接続したときは4倍速以上で書き込むことができます)。

音楽CDをキャプチャしたデータにノイズや音飛びが発生する

音楽CDに傷がある

音楽CDの傷が原因で音飛びが発生することがあります。

音楽CDを再生したCD-ROMドライブが対応していない

CD-ROMドライブによっては、正常に音楽CDをキャプチャできないものがあります。その場合は、本製品で音楽CDを再生してキャプチャしてください。